

つくるたのしみ講座「頭と心と手をつかう技」

対象 一般、本学学生

コーディネーター：吉田若葉（本学幼児児童教育学科准教授）、新澤祥恵（本短期大学部食物栄養学科教授）

※講座により受講日時・会場・回数は異なります。詳しくは本学へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

※材料費は実費で受講者負担となります。

講座名	定員	内 容	講 師	活動日時・回数
染と織り	10名	ウールあそび 動物園から刈り取った羊の毛をいただき、その毛でマフラーを織ってみましょう。	宮文子 （「あや工房」主宰「ぼれぼれ工房 山の家」染色アドバイザー）	①素材洗い 6/16(土) 13:30~16:30 ②染 め 7/21(土) 13:30~16:30 ③紡 ぐ 11/17(土) 13:30~16:30 ④織 る 12/22(土) 13:30~16:30 ⑤仕 上 げ ④の仕上がり具合により決定
日本の昔あそび	20名	玩具を作って子どもと遊ぶ 「物作り」と昔からの伝統的な「遊び」の体験を楽しみます。	林志志 他2名 （石川県生涯学習インストラクター の会金沢支部長）	①遊 ぶ 5/16(水) 16:30~18:00 ②子どもと遊ぶ 5/19(土) Enjoy! ミッション ③玩具を作る 6/16(土) 13:30~16:30 ④玩具を作る 7/21(土) 13:30~16:30 ⑤他は、各自日程調整し地域イベントなどに参加
花を生かす	15名	時になかった花 花を生けるだけでなく、花を飾る楽しさを体験してみしましょう。	廣瀬美紀子 （「自遊花人」主宰）	①はじめて生ける花 6/16(土) 13:30~16:30 ②国際交流サロンで生ける 9月 ③大学祭を飾る 10/6(土) 13:30~16:30 ④クリスマス飾る 12/15(土) 13:30~16:30
子どもとつくる料理	20名	子どもに伝えたい料理の技術 子どもたちに一品料理(含デザート)を調理しましょう!	新澤祥恵・中村喜代美 （本短期大学部食物栄養学科）	①8/7(火) 9:30~13:00 ②8/20(月) 9:30~13:00
腹話術	10名	人形と楽しいおしゃべり 人形を作って、楽しくおしゃべりしましょう!	田口昭典 （金沢めぐみ幼稚園長・日本バプテ スト連盟金沢キリスト教会牧師）	原則水曜日 16:30~18:00 (変更の場合あり) ①5/23 ②6/13 ③7/11 ④以降は話し合いにより決定
教材を作って演じてみよう	15名	子どもが動き出す… パネルシアター・ペープサート・絵巻物・手作り絵本など「たのしいきょうざい」を工夫しましょう!	瀬戸美江 （本学幼児児童教育学科）	①靴下人形を作って演じる 8/7(火) 9:30~14:00 ②小さなネズミ人形 8/20(月) 9:30~14:00 ③とびだす絵本創り 9/10(月)~9/12(水)
親子で見る創作劇	10名	オリジナル劇を創作 ダンスや歌も取り入れて楽しい劇を創りましょう!	浅田和幸 （芸名：アーサー「劇団棒読み座」）	①団員との顔合わせ 6/16(土) 13:30~16:30 ②以降は8・9月に週1回 19:00~21:00
ステンドグラス	5名	ランプシェード(平面)の制作 オンリーワンのランプシェードを作りましょう!	山口征三 （ステンドグラス作家）	8・9月毎週土曜日連続7回 10:00~12:00 ①8/4 ②8/11 ③8/18 ④8/25 ⑤9/1 ⑥9/8 ⑦9/15

冬の連続公開講座〈この地に生きる③〉

野間成之 公・講演会&トーク【野間成之氏×金森俊朗（本学幼児児童教育学科教授）】

日時 2月9日(土)
13:30~16:00

■野間成之 (のま しげゆき) 氏 略歴

1940年京都市生まれ、高校卒業後金沢へ。元小学校教師、金沢子どもの本研究会会長、のまひょうしぎの会代表、日本生活教育連盟石川サークル委員長、子どもの文化研究所所員。「のまりんの紙芝居劇場」と銘打って年間250以上の公演を海外（シンガポール、マレーシア、タイ、上海、カナダ、イギリスなど）と日本各地（保幼雑園、小学校、図書館、公民館、大学、教育研究会、老人施設、病院など幅広く）で展開している。幼児から高齢者まで氏の紙芝居公演で「紙芝居ってこんなに面白いものだったのか!」ととても驚き、大喜びする。また、小話も上手である。著書『教室の中に青空と夢を』（ゆい書房、農文協発売）

内容 「紙芝居名人・野間成之の
紙芝居公演と人生を語る」

◎受講料 各講座無料 ※材料費等は実費で、当日徴収させていただきます。

◎会 場 北陸学院大学 ※教室等は当日ご案内いたします。
※A 幼児期を考える〈第1回〉は会場が異なりますのでご注意ください。

◎申 込 なるべくFAXかメールにて「お名前」と「連絡先」を明記の上、お早めにお申し込みください。

当日参加も可能です。定員になり次第、締切とさせていただきます。詳しくはホームページをご覧ください。

北陸学院大学 地域教育開発センター Fax: 076-280-3851 メール: redec@hokurikugakuin.ac.jp

※記載頂いた個人情報北陸学院大学、および地域教育開発センターからのお知らせ以外には使用しません。

レデック REDeC の活動

北陸学院連続公開講座

REDeC セミナー

出張講座

一般向け
高校生向け

幼児・児童教育支援事業

ウィン・プレイ・ルーム
遊び場JOJO
幼児の音楽グループ
クリエーショングループ

キャリアアップ講座

管理栄養士国家試験受験対策講座

研究会

MAGONOTE塾

北陸学院大学スイーツ研究所

レデック REDeC

地域教育開発センター

(Regional Education Development Center: REDeC) とは、
北陸学院大学が行っている学問分野（幼児児童教育、英語及び英語教育、
心理学、社会学、食生活その他の学問分野）に関する研究の成果をもって
地域社会に貢献することを目的とする組織です。

北陸学院大学 人間総合学部

幼児児童教育学科
社会学科
社会福祉学科

北陸学院大学短期大学部

食物栄養学科
コミュニティ文化学科

※全学科男女共学



北陸学院大学
地域教育開発センター

〒920-1396 石川県金沢市三小町イ11番地
TEL:076-280-3850 FAX:076-280-3851
Mail:redec@hokurikugakuin.ac.jp



2012年度

北陸学院大学公開講座

レデック
REDeC セミナー
地域教育開発センター



連続公開講座

～いのちの重さと輝き～

柳田邦男 講演会

無料

日時 11月18日(日)

13:20~15:30

会場 北陸学院大学

演題 「言葉の力、生きる力」

～人は物語を生きている～

■柳田邦男 (やなぎだくにお) 氏 略歴

1936年(昭和11年)栃木県生まれ。ノンフィクション作家、評論家。
現代に生きる人間の命や心の危機の直面について、様々な角度から調査・
分析して、ドキュメンタリー作品や評論を書き続けている。

1972年「マッハの恐怖」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞、1979年
「ガン回廊の朝」で第1回講談社ノンフィクション賞、1995年「犠牲〜わ
が息子・脳死の11日」で第43回菊池寛賞など、受賞多数。最近、死を前
にした人の生き方や愛する人を亡くした人の生き方を考える著書や、ネッ
ト社会の中で心がゆがめられがちな子どもの人格形成に絵本の読み聞かせ
が重要になっていることを説く著書の執筆に力を入れている。

現在、政府の原発事故調査・検証委員会委員長代理、厚労省脳死検証会
議委員、21世紀高野山医療フォーラム理事長、司馬遼太郎賞選考委員など
を務めている。最近の主な著書に、『僕は9歳の時から死と向きあつてき
た』『人生やり直し絵本』(以上、新潮社)、『「想定外」の民―大震災と原
発』(文藝春秋)、『大人が絵本に涙する時』、『雨の降る日は考える日にし
よう 絵本は人生に三度・手帖I』(以上、平凡社) などがある。

また、翻訳絵本に『コルチャック先生 子ども権利条約の父』、『ヤク
バとライオンI 勇気』、『同II 信頼』(以上、講談社)、『でも、わたし
は生きていくわ』(文芸堂)、『少年の木 希望のものがたり』(岩崎書店)
など多数。

幼児期を考える 育つ一環境・連携・家族

第1回
遊び：物を介して身体がつながる
・心が動く

日時 6月2日(土)
午前 10:00～12:00
午後 13:30～16:30
対象 保育関係者・保育者を志している人
会場 北陸学院小学校 体育館

遊び名人“まあ先生”といっしょに次々と遊びを創り出し、目の前の素材から、その素材だからこそ遊びの面白さを引き出すワークショップです。ボール(午前の部)と布(午後の部)を介して、遊びが生まれるポイントをつかもう!

講師:
菊地政隆(北陸学院大学客員准教授)
コーディネーター:
大井佳子(本学幼児児童教育学科教授)

第2回
園庭：子どもの動線が紡ぐ
物語の場

日時 6月30日(土)
13:30～16:30
対象 保育関係者・保育者を志している人

昨年度の園舎の話に続けて今年は園庭の話。園庭の遊びを見る目が「安全」という視点に占領されていませんか?それぞれの園庭に日々生まれている子どもたちの動線。動線から保育を見直します。

講師:
永井理恵子(聖学院大学児童学科教授)
山岸日登美(とくの幼稚園副園長)
コーディネーター:
大井佳子(本学幼児児童教育学科教授)

第3回
発達という階梯：
「発達障害」ゆえの豊かさの模索

日時 11月10日(土)
13:30～16:30
対象 保育関係者・保育者を志している人

その子らしさが「出てしまう」幼児期から、自分が見えてくる学齢期へ。発達障害をもつ子どもたちが周りに合わせられることを教育の目標にするのではなく、違ふもの同士が会おうから豊かさが生まれることを教育目標に!

講師:
発達障害をもつAくんの保護者、保育園の先生、小学校の先生(予定)
コーディネーター:
大井佳子(本学幼児児童教育学科教授)

小学校期を考える 「学ぶ力」を育てる

第1回
金森俊朗の授業論と
模擬授業

日時 6月2日(土)
13:30～16:00
対象 小中学生の保護者、学生、
教員、社会人

金森俊朗が38年間の小学校教師生活で培った授業論と模擬授業を紹介。小学生に戻った気持ちで、今の学校教育に求められる授業とは何かを一緒に考えましょう。

講師: 金森俊朗(本学幼児児童教育学科教授)
共催: 日本生活教育連盟石川サークル

第2回
子どもの学ぶ力をどう引き出すか

日時 10月13日(土)
13:30～16:00
対象 小中学生の保護者、学生、教員、社会人

学習内容に興味を見いだせない、日頃いろいろな関心事はあっても教科学習に結びつかないといった、子どもの様子にやきもきした経験も多いのでは?子どもが自ら学びだす瞬間とは、どんな時なのか。大人や教師はどんな関わり方、接し方をすればいいのでしょうか。一緒に考えましょう。

講師:
●意欲的に学び出す時
金森俊朗(本学幼児児童教育学科教授)
●「つながり」が生み出す学び
北川茂(能美市立寺井小学校教諭)
●まとめ 辻直人(本学幼児児童教育学科准教授)

第3回
子どもの創造的な活動を伸ばす

日時 12月1日(土)
13:30～16:00
対象 小中学生の保護者、学生、教員、社会人

子どもたちの文化活動が生み出す意欲・学力・生きる力とは?子どもたちは学内外で様々な活動に参加しています。「つくること・育てること」を通して子どもたちの何を育てるのでしょうか。

講師:
●踊り、合唱、演劇などに取り組んで
岡村保子(金沢市立中村町小学校教諭)
北陸学院小学校
●もの作りが生み出す力
照田律子(金沢市立安原小学校教諭)
●身体と表現
金森俊朗(本学幼児児童教育学科教授)

体験しよう! 国際理解・英語 国際社会の中の英語

第1回
Can Do ステートメントで動機づけを高めるー小中高大
とつながる英語学習ー(講演およびワークショップ)

日時 9月29日(土)
14:00～17:00
対象 小学校・中学校・高校・大学教員、学生、英語の一貫教育やCan Doに関心のある方

慶應義塾大学外国語教育研究センターが行った「行動中心複言語学習プロジェクト2006-2010」の研究成果に基づいた講演とワークショップです。小中高大の英語学習の接続性について、学校間の連携という視点だけでなく、初習段階から熟達レベルに至るまでの学習をつなげるために、CEFRやCan Do ステートメントをどのように活用していくかを理論と実践から検討していきます。

講師: 跡部 智
(慶應義塾普通部教諭、前慶應義塾大学外国語教育研究センター副所長)
共催: 中部地区英語教育学会石川支部

第2回
Study Abroad :
Making it worthwhile
海外留学ー成功の方法!

日時 10月8日(月/祝)
10:00～11:00
対象 一般(留学に興味のある方ならどなたでも)

海外留学ー成功の方法! 北陸学院国際交流担当者が留学について話をします。費用、安全性、留学先、見逃してはいけないこと、短期・長期プログラムなどの貴重なアドバイスが受けられます。皆様のご質問にもお答えします。どなたでもご参加できます。

講師: Gavin Lynch (本学社会学科准教授)

第3回
Halloween Party

日時 10月20日(土)
11:00～12:00
対象 幼児・児童(3～9歳)30組
※幼児は保護者同伴

子どもたちに人気のハロウィンについて、絵本を読んだり、trick or treatを体験します。

講師:
Maureen McKeurtan(本学社会学科講師)
米田佐紀子(本学社会学科教授)
クリエイショングループ、本学学生

青年期を考える 就職難を乗り越えよう 地域の企業研究でミスマッチを未然に防ぐ

第1回
北陸老舗の書店店長に聞く

日時 5月26日(土)
10:30～12:00
対象 中・高校生、大学生、一般社会人

書店の仕事は、本を並べて売る以外にどんなことがあるのだろうか。本が好きだけでなく、本屋の社員を目指しているのだろうか。そもそも、会社の中にはどんな人がどれだけ働いているのか?書店の店長に聞く、会社や仕事の裏話?店長が若者世代に求める能力とは何だろうか?

講師: 山田菊良(うつのみや取締役本店店長)

第2回
金融機関を比較してみよう

日時 7月7日(土)
10:30～12:00
対象 中・高校生、大学生、一般社会人

証券会社とは、どのような仕事をしているのだろうか。東証一部上場とか、ナスダックとか、私たちの生活にどうかかわっているのだろうか。金融機関と言えば銀行、ATMでお金を引き出したことがあるが、コンビニでいいのではないだろうか?金融機関で働くということはどういうことだろうか?

講師:
竹松俊一(竹松証券代表取締役社長)
南洋光(金沢信用金庫経営企画部部長)

第3回
小松市空とこども絵本館見学ツアー

日時 9月6日(木)
9:30～12:00
対象 図書館や絵本に関心のある中・高校生、
大学生、一般社会人

空とこども絵本館という特別な目的で設立された絵本専門の図書館へ行き、その場で説明を聞きながら、施設や利用の様子を見る。絵本の読み聞かせの意味を学び、教材としての絵本と子供のかかわりを探る。また、図書館司書を目指す人には業界研究のきっかけとなる。

講師: 松岡香(空とこども絵本館館長・本学非常勤講師)

社会学講座 私たちがいま「考えるべきこと」、「行動すべきこと」が見えてくる

第1回 Enjoy! ミッション

少子化の原因を解き明かす

日時 5月19日(土)
10:00～10:40
対象 中・高校生、大学生、一般社会人

なぜ少子化は起こったのでしょうか。知っているようで知らない少子化の原因について社会学の視点から解き明かしていきます。

講師: 俵希實(本学社会学科教授)

第2回 本学オープンキャンパス

対立の解決

日時 6月17日(日)
13:30～14:20
対象 高校生、大学生、一般社会人

対立はどのようにして生まれるのだろうか。参加型ワークショップ形式で、対立のメカニズムと回避の方法を楽しみながら学びます。

講師: 田中純一(本学社会学科准教授)

親子アドベンチャー教室

第1回
親子サイクリング教室
ー手取キャニオンロード

日時 6月9日(土)
10:00～16:00
対象 小学生、幼稚園年長あたりのお子さんを持つ親子
行程 しらやまさん道の駅⇨瀬名道の駅(約35km)

近所ではか乗っていない自転車でこんなに速くへ行ける!ということを経験してみましょう。90%以上、自転車専用道を走りますので、危険も最小限です。雄大な手取峡谷を縦走しましょう。

※自転車(できればサイクリング向きの車両、ヘルメット着用)が必要です。
※自転車レース、大会経験がある本学教職員がサポートします。

講師: 坂井良輔(本短期大学部食物栄養学科教授)
その他教職員

第2回
親子カヌー教室 ー河北潟

日時 9月22日(土/祝)
12:00～16:00
対象 小学生、幼稚園年長あたりのお子さんを持つ親子
定員 10名(最少催行人数6名)

自然が体感できるカヌーで、河北潟を水上散歩します。通常では見ることのできない視点から、地元の自然を眺めてみましょう。初めての方でも、お気軽にご参加ください。日本カヌー連盟が公認する日本レクリエーションカヌー協会(JRCA)正会員のM.O.C.(社)が指導します。

※申込締切 8月18日(土)

講師: 坂井良輔(本短期大学部食物栄養学科教授)
その他教職員
指導: 日本レクリエーションカヌー協会(JRCA)

第3回
雪山で遊ぶ

日時 2月16日(土)
13:30～15:30
対象 育児中の家族、一般社会人

スノーシュー、エアボードを使った親子雪遊びをします。こもりがちになる冬に積極的に親子で屋外に出て活動してみましょう。本学キャンパス内にある丘で実施します。

講師: 坂井良輔(本短期大学部食物栄養学科教授)
その他教職員
協賛: モンベル金沢店

※天候により延期又は中止になる場合がありますのでご了承ください。
※レンタル料、保険料は参加者負担となります。詳細は本学までお問い合わせください。